



学校だより 6月号

板橋区立北野小学校 令和4年6月1日

…健やかに育つ学びのエリア(赤塚一中、北野小、徳丸小ブロック)…

「おもしろいっ! ♪」を広げる

統括校長 田郷岡 正秀

早いもので、令和4年も半年が過ぎようとしています。日頃より地域、保護者の皆様には、温かいご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。おかげさまで子どもたちは新しい環境にもすっかり馴染み、生き生きと活動しています。

先月からは3年ぶりの遠足を実施しています。1年生は45分間の長距離を難なく踏破し、自然の中で思い切り遊ぶことができました。3年生は板橋区のボランティアの方々による自然体験学習に、4年生は学年オリジナル「ネイチャー・アドベンチャー」に意欲的に取り組み、多くの発見をしていました。子どもたちが素直に活動に取り組み、落ち着いて活動するので、ボランティアの方々はとても感動し沢山褒めてくださいました。ミッションをクリアしていく子どもたちの目はまさにキラキラと輝いていました。よほど楽しかったのでしょう、数日たっても「またこういう機会を作ってください!」とリクエストする子がたくさんいました。校外学習では子どもたちの新たな姿や、意外な特技などをたくさん見出すことができます。早々に裸足になって芝生の上を駆けまわる子、次々と新しい遊びを発明する子、友達と積極的にかかわる子、一人で黙々と探求する子、準備や片付けの手際がよい子、ゆっくりだが丁寧に取り組む子、虫博士、乗り物博士、雑学王等々、中にはミミズを素手でつかむことのできる女子がいたのには、びっくりしました。それにしても子どもたちの興味関心は無限大です。大人が見落としがちな些細なことにこだわり、疑問を抱き、知りたがりです。子どもが「おもしろい!」と感じたことを広げたり深めたりしながら、子ども自らが学びを進めることのできる教育の場を、今後も大切にしたいと思っています。

先日ラジオで、点字の発明者ルイ・ブライユのことを取り上げていました。彼は1809年、フランスのある村で生まれました。3歳の時馬具職人の父親の真似をしようとして、過って片方の目を錐で刺してしまい、やがてもう片方の目にも炎症がうつり、5歳の時には完全に失明してしまいます。父親は盲目となったルイに教育を受けさせるために、木切れに釘を文字の形に打ち付けた道具を作り、文字を覚えさせました。この父親の努力が、後の点字発明へとつながっていきます。ルイは盲学校の仲間と議論しながら実験を重ね、15歳でついに6つの点で構成される点字を完成させます。不慮の不幸な出来事に遭遇しても絶望せず、知識欲旺盛なルイの将来を切り拓いた、父親の先見の確かさには驚嘆します。

3年ぶりに実施した6年生の宿泊移動教室で、子どもたちがどんなよさを発揮したか、次回のお便りで紹介したいと思います。

6月 行事予定

1	水	読書月間始 日光移動教室(6)終 放課後補習教室(5)	☆
2	木	読み聞かせ(1・2) 都意識調査(5-3)	☆
3	金	放課後補習教室(2)遠足(2)	☆
4	土		☆
5	日		
6	月	全校朝会 委員会活動③ 安全指導 SC	☆
7	火	4時間授業B時程	☆
8	水	4時間授業B時程 校内研究授業⑤(3-1,2,3)放課後補習教室(5)	☆
9	木	プール開き集会	☆
10	金	放課後補習教室(2) 榛名移動教室説明会(5) 14:30～	☆
11	土		☆
12	日		
13	月	水泳指導開始 都・意識調査(4-1・4-2) SC	☆
14	火	水道キャラバン(4) ①～④	☆
15	水		☆
16	木	都意識調査(4-3・4-4)	☆
17	金	4時間授業(1・2) 5時間授業(3～6) 放課後補習教室(2) 租税教室(6)	☆
18	土	土曜授業プラン②	☆
19	日		
20	月	クラブ活動④ SC	☆
21	火		☆
22	水	体力テスト(1・6)①～③ 放課後補習教室(5)	☆
23	木	体力テスト(2・5)①～③ (3・4)④～⑥	☆
24	金	避難訓練(集団下校)	☆
25	土		☆
26	日		
27	月	委員会活動④(7月分) SC	☆
28	火		☆
29	水	4時間授業 個人面談①	☆
30	木	児童集会 読書週間終 4時間授業(北野タイムあり) 個人面談②	☆

☆ あいキッズ実施日 () … 学年
SC … スクールカウンセラー来校日

第1回 iCS委員会報告

令和4年度、第1回コミュニティースクール(iCS)委員会が行われました。今回は、「来年度以降の行事のあり方について」を熟議のテーマとして話し合いました。特に、「学会会」に変わる「学習発表会」を行う上で、どんなことを大切にしたいかといったことを中心に話し合いました。

主な意見

- ・学習発表会とすることで、日々の学習の積み重ねを発表する場となる。一人一人が輝ける場面が学会会よりも増えるといい。
- ・分散型となっても他学年の発表を見たり、お互いに評価し合ったりすることが大切ではないか。
- ・何を目標にして、児童にどこまで求めるかということも大事。教職員の働き方改革との兼ね合いも大切である。
- ・発表の中にICT機器の活用が入ってくるとより発表が深まるのではないか。
- ・子どもが主体的に取り組むことが大切である。
- ・文化や芸術に触れる機会をこれからも大切にしてほしい。
※話し合ったことを今後の行事のあり方へと生かしていきたいと思います。

読書活動の充実を

北野小学校では、6月と夏休み、10月の年3回を読書月間と設定し、朝学習の時間の全校一斉読書や、図書委員による本の読み聞かせなどを行い、読書活動の充実を図っています。

読書活動は子どもの言語能力を高め、心情を育てることもできます。また、子どもの豊かな学びの力を向上させるための基盤となるものです。

ご家庭でも、子どもが本に親しむ機会を多く作っていただきますようお願いいたします。

ふれあい月間の取り組み

6月は、ふれあい(いじめ防止強化)月間です。

- 北野小学校では、次のような取り組みをしています。
- ・道徳の時間に、「思いやり」「友情」をテーマとした授業をする等、いじめ防止に関する授業を実施します。
 - ・アンケートを実施し、子どもたちの友達関係や困っていること・いじめ等の実態を把握します。
 - ・スクールカウンセラーと情報を共有し、いじめ・不登校等の予防対応を行います。
- ※困ったことや心配なことなどありましたら、いつでも学校にお知らせくださいますようお願いいたします。

自動音声ガイド設置について

教職員の学校現場における働き方改革の改善に向けた取り組みの一つで、板橋区立全小中学校の電話に自動音声ガイドが設置されております。午後6時から午前8時まで自動音声ガイドに切り替わります。ご協力をよろしくお願いいたします。

6月の生活目標

「衛生に気をつけよう」

学校緊急メール(SumaMachi)への登録を!

まだの方は至急登録をお願いします。学年ごとに連絡をすることもあるため、それぞれのお子さんの学級での登録が必要です。よろしくお願いいたします。